

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和6年 2月 6日

事業所名:児童デイサービス イルカ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	スペースに応じたプログラムを企画し行っている		部屋ごとに子どもたちに合った環境を整え、遊びやプログラムを提供しています。外出を取り入れつつ工夫を積み重ねていきます。
	2 職員の適切な配置	適切な人数を配置している	・適切な配置の内容が不明	国の職員配置指定基準を満たした職員を配置しています。質問の内容がわかりにくいご家族さんが多くいらっしゃいました。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	ハード面は構造上変更が難しいため、段差などで移動等が必要な児童については職員がサポートを行っている		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	業務の中で消毒が必要な場面が生じた際には都度消毒を実施し、それが出来るよう毎朝新しい消毒液を準備している。使ったものは、すべて毎日欠かさず消毒清掃を行っている。	我が子が不適切な行動をとる事が多くあり、私の立場では「はい」と言えないのはのが申し訳ないです。善処はしていただいています。	個別面や安全面等お子様に過ごしやすい環境を提供させて頂いています
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	イベント毎に企画や振り返りと毎日のミーティングで意見交換を行っている		設定目標に向かうために、今後どうすべきか職員内で話し合いを続けます
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	神戸市の実施指導の内容で業務を実施している		日々の活動をブログで掲載しているため、外部の方からの意見も聞き取ります
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部からの講師を招いたり、オンライン研修を実施している		今後も、資格取得や研修会を積極的に参加する予定です
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との面談や日々の引継ぎ等で保護者のニーズを取り入れた課題を設定し、個別支援計画を作成している		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	毎日のミーティングやケース会議を行いお子様の状況に合わせた個別支援計画を作成している	・どの放デイでも同じことを言われますが、それ以外でも気づかなかった点などを指摘してくれます。	今後も保護者様からのヒアリングを徹底し、情報共有をし、現場で問題点を把握し、質の高い必要なサポートを今後も考案していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	直接的な支援や環境設定など様々な観点からの支援内容を記載している		
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画を基に状況に合わせた支援を提供しています		
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	日々の意見交換での情報なども取り入れ、毎日プログラム担当やイベント毎の担当を設定し、企画立案を行っている		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	サービス提供時間に合わせた内容を企画し、曜日・時間帯・利用者に合わせた環境設定やプログラムを行っている。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもの状況に合わせて活動に変化をつけ工夫し、必ず振り返りを行いながら実施している。	プログラムは、同じ内容が多いですが、中身が違っていると思います。	曜日ごとのプログラムでは段階的な支援を検討・実施しています。今後もお子様に合ったプログラムを実施して参ります。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	午前中必ずミーティングを行い、役割分担の確認をしている。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	当日の支援終了後と翌日のミーティングとで意見交換・情報共有をしている。		
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	業務日誌の記録や、個別のケース記録を必ず行い、日々のミーティングやケース会議などで支援の検証、改善の継続を実施を行っている。		より正確な情報を共有できるよう、記録のつけ方には日々指導を徹底しております。今後とも継続してより良い支援へと繋がるよう努力して参ります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半期に一度保護者様との面談やケース会議を行い、計画の見直しを行っている。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	相談支援の担当者や学校との担当者会議に参加している。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	役所・知人からの紹介で利用される方が多いが、現在通っている小学校と情報は共有している。また未就学児のために保育所等への見学・情報共有もすることがある。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	児童が卒業後に移行される施設からの情報共有を求められたことはない。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	外部からの講師を招いて研修を行ったり、オンライン研修・外部研修を受講している。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	新型コロナウイルス感染防止の観点から、必要以上の外部との接触は控えており、感染が治まるまで交流する機会は設けていない。	地域の方々との交流の機会は感染予防のために控えてきましたが、次第に増やしていけたらと考えてます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	新型コロナウイルスによる感染予防の観点から招待は未だ行ってはいないが、地域へ出向いてのイベントへ参加はしている。		徐々に機会を増やしていけたらと考えてます。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用契約を行う際に、利用契約書重要事項説明書の読み合わせを必ず行い、サイン、捺印を頂いている。また質問を頂いた際は、都度お答えをし対応している。		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	半期に一度、面談時に保護者様のニーズも確認し、支援内容を説明し、計画書を渡している。	面談時に丁寧な説明がある	今後も日々の支援を丁寧に行い、説明を実施して参ります。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者様には、日々の送迎の際にいつでも相談できることを伝え、相談に応じている。		面談や日々の送迎の際に今後も大切に関係作りをし、お話を参ります。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	利用時の連絡帳への記入や送迎時の引き渡しの際に状況等の報告を行っている	送迎時や電話等で相談させてもらっています。先生方の意見は参考になります。心強いです	引き続き、保護者の方々と話し、共通理解を深めていけるよう努めたいと思います
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談された際に、職員がその都度対応し必要な助言を行っている		スタッフ間で引き続き情報共有を徹底して行い、適切な助言をしていけるよう努めていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	新型コロナウイルス感染防止の観点から、保護者会の開催はしていない。(今年度末に実施予定)	・数か月に1回、年に1回などあれば、と思います。	年に1回以上は開催していきたいと計画をしています。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情がある場合は、代表・管理者に報告し、速やかに対応している		今後も迅速に対応できますよう心掛けて参ります。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	一人ひとりに合わせ、伝え方や言葉の選択に配慮して伝えるようにしている		日々の保護者の方々と連携をこれからも大切にしていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月のお便り便の発行と、毎週インスタグラムの更新により情報発信をしている。		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の記載のある書類に関しては鍵付きロッカーにて保管し、破棄する書類は業者をお願いをして処分している。	いいえ、の回答はなく、不明の回答があった。質問内容が分かりにくそう。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定している。感染症マニュアルについては保護者様に周知している。その他については職員に周知している	・私が聞いたことないだけかもしれませんが、わかりません。	書面にて配布を行い、職員間では訓練を年に1回以上行っている。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に一回避難訓練を実施している。		
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年に一回以上、職員に対して虐待防止研修を行い、新人職員に対しては入社後すぐに研修を行っている。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に契約書内容に合わせた身体拘束の条件等の説明を保護者様に事前に行い、虐待研修と現場状況に合わせ、その都度職員間で内容を確認し保護者様に報告している		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーに対して指示書を提出されている児童は現在いませんが、保護者様からの情報提供と対応について相談の上、おやつなどの配慮を実施している		

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットファイルを作成し、すぐ確認し見直せるよう保管している		